

たばこ事業

たばこ業界は、主に喫煙に伴う健康リスクに対する懸念から、厳しい規制が課されている産業の一つです。規制の対象も、製品の仕様からマーケティング活動に至るまで多岐に亘ります。また、ニコチン製品への課税額を定期的に引き上げることで、税収を確保しつつ消費を抑制する政策が各国で進められています。

JTグループは、自社の製品や事業に関連する法令の遵守を徹底しています。科学的根拠に基づいた、適切かつ効果的な規制に賛同し、自社製品やたばこ・ニコチン業界に対する規制に関する各国の政府当局との対話機会創出に積極的に取り組んでいます。

たばこ事業に関する運営指針、喫煙と健康に関するJTの考え方、たばこ製品のマーケティング活動に関するJTの考え方は以下をご覧ください。

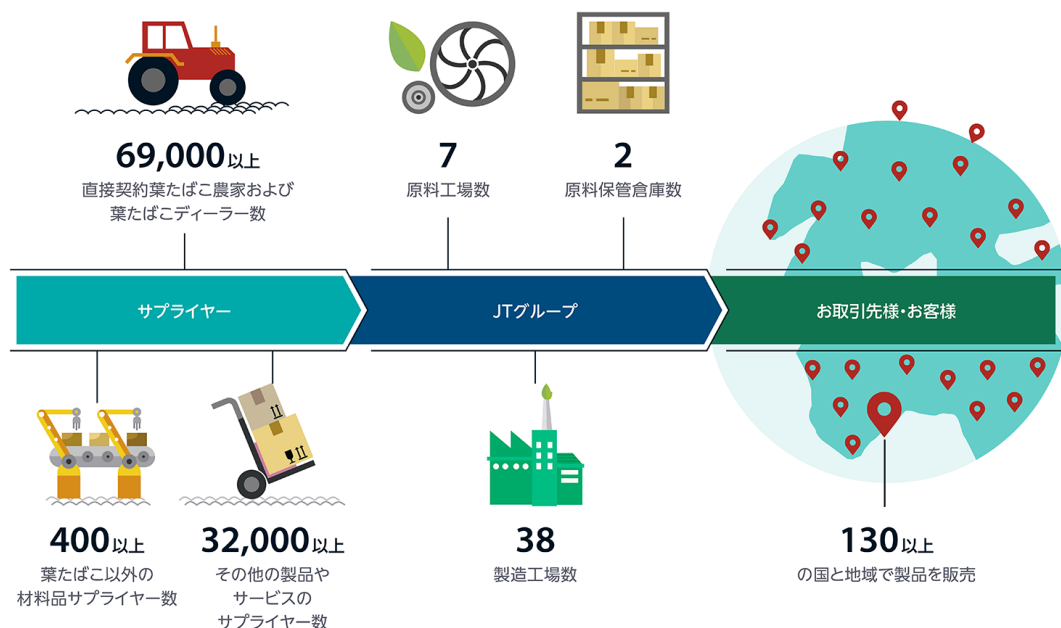
[たばこ事業運営指針](#) →

[喫煙と健康に関する
JTの考え方](#) →

[たばこ製品のマーケティング
活動に関するJTの考え方](#) →

以下の4つ注力分野では、たばこ事業全体を通じて、私たちがどのようにサステナビリティに取り組んでいるかをご紹介します。

たばこ事業のバリューチェーン



注力分野



お客様の期待を超える価値創造（RRP）

お客様の期待を超える多様な製品・サービスを創出してまいります。

RRPに関する取り組み →



人財への投資と成長機会の提供

よりよい職場環境と企業文化を通じ、優秀な人財を惹きつけるとともに、従業員がやりがいを持ち続け、質の高いパフォーマンスを発揮できるよう努めます。

JTグループの人財マネジメント →

JTグループの労働安全衛生 →



責任あるサプライチェーンマネジメント

人権・環境デュー・ディリジェンスを通じたサプライヤーとの対話を推進し、サプライヤーとの協業による社会課題解決に向けた施策を実行します。

持続可能なサプライチェーンの構築 →

JTグループの調達方針と規範 →

葉たばこの調達 →

葉たばこ以外の材料品、その他の製品やサービス
→



不法取引防止に向けた取り組み

関係当局との対話を進め、違法なたばこ製品の製造および流通等に関する情報交換を行い、不法取引の減少に対する取り組みを支援します。

不法取引防止に向けた取り組み →

JTで芽吹く、
心の豊かさへの取り組み記録。



あなたに知ってほしい JTの取り組み

こころノート一覧



#学ぶ

#守る



#学ぶ

#共創する



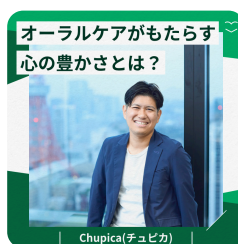
#暮らす

#学ぶ

棋士の「ドラマ」は、子ども頃から始まっている——SNS担当者が思う、大会の醍醐味とは？

JTには、生命科学の研究機関でありながら、一般来館者に開かれた文化施設がある！

「フェロモントラップ」って知ってる？ 世界100カ国で活躍中の、グローバルでニッチな商品とは!?



#暮らす

#共創する



#食べる

#守る

#暮らす

#共創する

#働く

宇宙飛行士の歯磨き事情が生んだ製品!?! いつでもどこでもオーラルケアで「Chupica」が地上に

おいしくなければ意味がない。冷凍ミール「BEYOND FREE」は何を超えようとしているのか!?

同僚や友達、意外な一面を発見! 「Hello JTG:) たいせつな人DAY」に潜入!

「Hello JTG:) たいせつな人DAY」家族や友達とオフィスで過ごす!?

たばこ事業運営指針

私たちは、20歳以上の方々には、喫煙のリスクに関する情報をもとに喫煙するかしないかを自ら判断し、個人の嗜好として愉しむ自由があると考えております。

一方、たばこについては様々な意見があり、それゆえ、私たちは喫煙と健康についての私たちの考え方を明らかにすることが企業としての責務であると考えており、自らを律するたばこ事業運営指針を定め、この原則を忠実に実行していきます。

指針1: 喫煙のリスク認識

私たちは、紙巻たばこの喫煙が肺がん、心筋梗塞、肺気腫等の特定の疾病のリスクを伴うものと認識しており、喫煙のリスクについて喫煙者にアドバイスするための取り組みを支持します。20歳以上の方々は喫煙のリスクを知った上で喫煙を開始すべきです。

指針2: リスク低減に向けた取り組み

私たちは、喫煙のリスクを完全に排除することは困難であり、長期的な影響も含め更なる研究が必要であると考えていますが、たばこ葉を燃焼させない新しいスタイルのたばこ製品は、紙巻たばこの喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性があるものと考えています。

私たちは、より多くのお客様に満足いただくことができ、且つ健康リスクを低減させる可能性のある製品（リスク低減製品）を開発しお客様に提供していきます。また、リスク低減製品の科学的評価についての調査研究を進めるとともに、お客様の製品選択に資する情報も提供していきます。

[リスク低減製品](#) —>

[製品の取り組み](#) —>

[新しいスタイルのたばこ製品に関する科学情報](#) —>

指針3: 製品情報開示

たばこを吸われる方が、自分が吸っているものについて、その情報を知りたいと考えることは当然のことと思います。この要請に応えるため、私たちは、日本で販売されている私たちの製品に使用されている添加物についての情報をお知らせしています。

詳細につきましては、下記をご覧ください。

[添加物情報](#) —>

加熱式たばこについて、たばこペーパー中に含まれる成分の情報をお知らせしています。

詳細につきましては、下記をご覧ください。

指針4: 20歳未満喫煙防止活動

20歳未満の方は決して紙巻たばこの喫煙および加熱式たばこの使用をすべきではありません。20歳未満の方の喫煙は社会全体で取り組む必要のある問題です。私たちとしても引き続き積極的に20歳未満の方の喫煙防止に向けた活動を行っています。

[20歳未満喫煙防止活動](#) —

指針5: たばこを吸われる方とたばこを吸われない方の共存

たばこを吸われる方はたばこを吸われない方に対し常に配慮し、喫煙マナーを心がける必要があります。

私たちは、たばこを吸われる方とたばこを吸われない方が共存できる社会の実現に向けて、マナー向上の呼びかけや分煙環境の整備など、さまざまな取り組みを行っています。

さらに、私たちは、周囲への配慮という観点において共存社会の実現に貢献しうる、燃焼による煙を出さずにおいの少ない新しいスタイルのたばこ製品を開発しお客様へ提供していきます。

[製品の取り組み](#) —

[分煙の取り組み](#) —

[マナーの取り組み](#) —

指針6: 現地の規範・文化等の尊重

私たちは、日本をはじめ各国・地域の規範、文化、法令、意思決定プロセスを尊重します。他方、規制を導入するにあたっては、これが科学的根拠に基づく合理的でバランスの取れたものとなるよう、必要に応じて対話・協力を行います。

(補足)

※本ページでいう「喫煙」は、断りの無い場合を除き、加熱式たばこ等燃焼を伴わない製品の使用を含みます。

SPECIAL CONTENTS SPECIAL CONTENTS SPECIAL CONTENTS SPECIAL CONTENTS SPECIAL CONTENTS SPECIAL CONTENTS

JTで芽吹く、
心の豊かさへの取り組み記録。



あなたに知ってほしい JTの取り組み

[こころノート一覧](#)



#学ぶ

#守る

#学ぶ

#共創する

#暮らす

#学ぶ

棋士の「ドラマ」は、子 JTには、生命科学の研究 「フェロモントラップ」
どもの頃から始まってい 機関でありながら、一般 って知ってる？ 世界100
る——SNS担当者が思 来館者に開かれた文化施 カ国で活躍中の、グロー
う、大会の醍醐味とは？ 設がある！

バルでニッチな商品とは!?



#共創する

#働く

同僚や友達の、意外な一面を発見！「Hello JTG:) たいせつな人DAY」に潜入！

喫煙と健康に関するJTの考え方

たばこについては様々な意見があり、喫煙はリスクを伴うものと私たちは認識しています。

私たちは、企業としての責任を果たし、また誠実さと透明性についての社会からの期待にお応えするために、私たちが喫煙と健康に関する様々な問題についてどのように考えているのか、お知らせするべきであると考えています。

[能動喫煙](#) →

[環境中たばこ煙](#) →

[依存性](#) →

[喫煙の社会コスト](#) →

[注意表示](#) →

[タール・ニコチン値](#) →

[マイルド、ライトなどの表現（形容的表示）](#) →

[添加物](#) →

[リスク低減製品](#) →

[20歳未満喫煙防止](#) →

[SNUS（スヌース）](#) →

たばこ製品のマーケティング活動に関するJTの考え方

JTは、責任をもってたばこ製品のマーケティング活動を実施していくことが重要であることと認識しています。そのため、以下のとおりマーケティング原則を定め、これに基づいた活動を行っています。

JTマーケティング原則

基本的な考え方

たばこ製品（加熱式たばこ等燃焼を伴わない製品を含みます。以下同様です。）は健康リスクを伴います。それゆえ、たばこ事業の運営は誠実で透明であるべき、との社会からの期待は大きく、私たちは企業としてこうした期待にお応えしていく責任があるものと考えています。

したがって私たちは、たばこ製品のマーケティングに関する適切かつ合理的なバランスのとれた規制には賛成します。その一方で、私たちがたばこ製品を使用する20歳以上の方々とコミュニケーションすることは、正当な事業活動の一環であると考えています。

規制のあり方の如何に関わらず、私たちは、責任をもって私たちのたばこ製品およびたばこブランドのマーケティング活動を実施していきます。これは、私たちの事業の持続性にとって重要であると認識しています。私たちのすべてのマーケティング活動は、下記の5つの基本原則に基づき行われます。

- ・ 20歳未満の方は喫煙（加熱式たばこ等燃焼を伴わない製品の使用を含みます。以下同様です。）すべきではなく、また20歳未満の方にとってたばこ製品の入手が可能であるべきではありません。
- ・ 私たちは、20歳未満を対象としたマーケティング活動や、喫煙開始を推奨したり禁煙を妨げたりすることを目的としたマーケティング活動を行いません。
- ・ 私たちは、20歳以上の喫煙者に対し、私たちのブランドに対する支持と競合他社のブランドからの転移を獲得することを目的に、マーケティング活動を行います。
- ・ 20歳以上の喫煙者は、喫煙を開始するにあたり、喫煙の健康リスクについて適切に情報提供されているべきです。
- ・ 私たちは、マーケティング活動に関し、該当するすべての法規制を遵守します。

私たちは、これらの基本原則を、すべてのたばこ製品およびたばこブランドのマーケティング活動に対し、適用します。もっとお知りになりたい方は[JTIサイト](#)をご参照ください（英語サイトになります）。

具体的な運用

JTは、会員社となっている業界団体である一般社団法人日本たばこ協会が運用するマーケティング等の自主規準を遵守します。

なお、同協会の自主規準は、たばこ事業法等関係法令の趣旨に鑑み、20歳未満の方の喫煙防止及び製造たばこの消費と健康との関係に配慮するとともに、製品広告及び販売促進活動が過度にわたらないこと、及び消費者の商品選択に資すること等を目的としています。

もっとお知りになりたい方は一般社団法人日本たばこ協会サイトをご参照ください。

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

JTで芽吹く、
心の豊かさへの取り組み記録。



あなたに知ってほしい JTの取り組み

こころノート一覧



#働く

#学ぶ



#学ぶ

#共創する



#共創する

バレーボール選手が、JT
で“会社員”に転身!? —
アスリートが歩むセカ
ンドキャリア

JTには、生命科学の研究
機関でありながら、一般
来館者に開かれた文化施
設がある！

この大会を、「最高の4日
間」にするために —
「ゴルフ日本シリーズJT
カップ」への想い



#共創する

#働く

同僚や友達の、意外な一
面を発見！「Hello JTG:)
たいせつな人DAY」に潜
入！

お客様の期待を超える価値創造（RRP）

RRPには、加熱式たばこ、e-vapor、無煙たばこなどが含まれます。これらは、たばこ葉を燃焼させない製品であり、喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性があるものと考えています。

RRPに係る科学的知見の透明性

JTグループは、喫煙に伴うリスクを低減する可能性のある製品の研究開発に取り組んでいます。よりリスクを低減することが可能な製品を開発し、お客様が適切な情報に基づいて製品を選択できるよう、研究とイノベーションへの投資に注力しています。

また、製品の含有成分を知りたいというお客様のご要望に応えるため、公開が義務付けられていない場合でも、大半の製品に関する研究結果や原材料の情報をウェブサイト上で公開しています。当社グループは製品に係る透明性確保の重要性を認識しており、その実現に向けて取り組んでいます。

私たちは公衆衛生の専門家、規制当局、科学者、たばこ業界が協力することで、RRPに関わる科学的知見の飛躍的な発展が実現できると確信しています。お客様に正確な情報とより良い選択ができる環境が整備されることで、当社グループのRRP製品の有するさまざまなメリットを享受いただけるものと考えています。

RRPに関わるサイエンスについては、[JTインターナショナルのウェブサイト](#) [🌐](#)（英語）をご覧ください。

RRPの調達

JTグループは、RRPデバイスの調達に特化した専任のRRP調達チームを設置しています。RRPデバイスは、第三者の受託製造業者（サプライヤー）によって製造されていますが、当社グループでは責任ある調達の実現に向け、サプライヤーと協働しており、サプライヤーが独自にエレクトロニクスバリューチェーン上のサステナビリティ課題の特定と対応に取り組めるよう、支援を行っています。

当社グループは、責任ある企業同盟（RBA）のメンバーとして、RBAの行動規範に則り、さまざまな手法を活用して当社グループ製品の責任ある製造の担保に取り組んでいます。当社グループの全Tier1サプライヤーについては、RBA検証済み監査プログラムの一環として、独立した第三者機関による監査を受けています。こうしたサプライヤーとの協働の結果、2024年には全Tier1サプライヤーが160ポイントを超える監査スコアを獲得し、RBAが行う監査の各国の平均スコアを上回りました。

2024年には、当社グループの製品に含まれる金属の責任ある調達への取り組みとして、紛争鉱物に関する声明を策定しました。当社グループでは、経済協力開発機構（OECD）が採択した「OECD紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス」に沿ってデュー・ディリジェンスを実施しており、責任ある鉱物イニシアチブ（RMI）によって提供されているツールを利用し、サプライチェーン下流までの可視化を図っています。2024年はこの取り組みを徹底し、バリューチェーン上のすべての製錬業者と精製業者が業界で認められた制度に沿って監査を受け、鉱物や金属の調達に伴う人権侵害などのリスクがないことを確認しました。

また、2024年にはRRPの調達ガバナンスを強化し、複数の調達先でサステナビリティ課題への対応能力向上を図る取り組

みを実施しました。

鉱物紛争に関わる声明については[こちら](#) （英文）をご覧ください。

RRPの調達の詳細については、[JTインターナショナルのウェブサイト](#) （英語）をご覧ください。

お客様の期待を超える価値創造に関するその他の情報は以下をご覧ください。

RRP展開市場の拡大に関する進捗は[こちら](#) をご覧ください。

今後のRRPの見込み、RRPの資源循環、その他RRP製品の詳細などについては[統合報告書2025](#)をご覧ください。

廃棄物の管理については、[JTインターナショナルのウェブサイト](#) （英語）をご覧ください。



Get Adobe
Acrobat Reader

PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。
Adobe Readerはアドビシステムズ株式会社より無償配布されています。

[Adobe Readerのダウンロードページへ](#) 

SPECIAL CONTENTS 

SPECIAL CONTENTS 

SPECIAL CONTENTS 

SPECIAL CONTENTS 

SPECIAL CONTENTS 

SPECIAL CONTENTS 

JTで芽吹く、
心の豊かさへの取り組み記録。



あなたに知ってほしい JTの取り組み

ころこノート一覧



#食べる

#守る

#暮らす

#学ぶ

#守る

#働く

#学ぶ

おいしくなければ意味がない。冷凍ミール「BEYOND FREE」は何を超えようとしているのか!?

棋士の「ドラマ」は、子どもの頃から始まっている——SNS担当者が思う、大会の醍醐味とは?

バレーボール選手が、JTで“会社員”に転身!?——アスリートが歩むセカンドキャリア



#共創する

#働く

同僚や友達の、意外な一面を発見! 「Hello JTG:) たいせつな人DAY」に潜入!

持続可能なサプライチェーンの構築

たばこ事業の本部であるスイスのJT International（JTI）は、グローバルサプライチェーンの国際的な評価機関であるEcoVadis社より、サステナビリティマネジメント体制の質の高さから、過去12カ月以内にEcoVadis評価を完了した企業の中で、サステナビリティ評価において上位1%にランクインしました。人と地球にとってより良い未来を実現するためには、実践的な取り組みと変革が不可欠です。この評価は、全社一丸となって事業活動のあらゆる側面にサステナビリティの考え方を組み込んできたことが認められたものと考えています。

JTグループの調達方針と規範は[こちら](#)をご覧ください。

責任あるサプライチェーンマネジメントに関わるサステナビリティターゲットの進捗については[こちら](#)  をご覧ください。



葉たばこの調達



葉たばこ以外の材料品、その他の製品やサービス



たばこ事業のバリューチェーンにおける環境負荷軽減

温室効果ガス排出量の削減は[こちら](#)をご覧ください。

森林資源の保全は[こちら](#)をご覧ください。

廃棄物による環境負荷の低減、製品および容器包装リサイクルは[こちら](#)をご覧ください。

持続可能な農業についての取り組みは[こちら](#)をご覧ください。

その他の環境の取り組みについては[JTインターナショナルのウェブサイト](#) （英語）をご覧ください。



Get Adobe
Acrobat Reader

PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。
Adobe Readerはアドビシステムズ株式会社より無償配布されています。

[Adobe Readerのダウンロードページへ](#) 外部リンク

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

JTで芽吹く、
心の豊かさへの取り組み記録。



あなたに知ってほしい JTの取り組み

心ころノート一覧



#食べる

#暮らす

テーブルマークの冷凍うどんは誕生から50年！長年愛される、おいしさのヒミツとは!?



#食べる

#暮らす

有名店とのコラボ冷凍商品開発の裏側に迫る！



#共創する

あなたにとって「心の豊かさ」ってなんですか？徹底的に考え抜く、JTグループ社内イベント「Dサミ」とは!?



#共創する

#働く

同僚や友達の、意外な一面を発見！「Hello JTG:) たいせつな人DAY」に潜入！

JTグループの調達方針と規範

JTグループが取引するすべてのサプライヤー（葉たばこディーラー含む）へ、JTグループサプライヤー行動規範の遵守をお願いしています。サプライヤー選定は、品質、価格、およびサービスの評価に基づき行い、JTグループ調達基本方針にもこれを掲げています。また、直接契約農家と葉たばこディーラーには、JTグループ葉たばこ生産基本方針を遵守することが義務付けられています。

JTグループのサプライヤーは多岐にわたりますが、葉たばこサプライチェーンではデュー・ディリジェンスを実施し、農家における耕作の実態を含むサプライチェーン全体について、あらゆる角度から審査しています。

- ・ サプライチェーン影響評価
- ・ 耕作労働規範（Agricultural Labor Practices：ALP）
- ・ ARISEプログラム
- ・ 葉たばこ農家支援プログラム

JTグループ
調達基本方針

JTグループ
サプライヤー行動規範

JTグループ
葉たばこ生産基本方針

耕作労働規範

JTグループ調達基本方針

私たちは、「心の豊かさを、もっと。/Fulfilling Moments, Enriching Life」を JT Group Purposeとして掲げ、より多くのお客様^{*1}やパートナーと、さまざまな事業や取り組みを通じて、社会に心の豊かさを育んでいきます。このJT Group Purposeを実現するため、JTグループは、本基本方針に則った調達活動を実施して参ります。

1.コンプライアンスの実践

- ・ 調達活動に関係する法令・規則等を遵守し、社会的規範に則して行動します。※
- ・ 調達活動に際して取引先様から入手した情報を適切に管理します。
- ・ JTグループコンプライアンスの行動規範等に則り、適切かつ誠実な調達活動を実施します。

※ [日本たばこ産業株式会社政府調達事務手続](#) 

2.環境への配慮

「JTグループ環境方針」の基本理念に基づき、環境に配慮した調達活動を実施します。

3.取引先様の選定

取引先様の選定は、品質、価格及びサービスの評価に基づき行います。とりわけ、JTグループに提供する財・サービスについて実績があり、安定供給能力があることを考慮します。これらに加えて、以下の項目についても重要な判断事項とします。

- ・ 各国・地域の関連法令を遵守していること。
- ・ 人権及び社会的規範を尊重した事業運営を行っていること。
- ・ 環境に配慮した事業運営を行っていること。
- ・ 機密情報や営業秘密などの取引相手から提供された情報を適切に管理していること。
- ・ 経営上及び財務上安定した、継続性のある事業運営が維持されていること。

[お取引先様等専用コンプライアンス相談・通報窓口](#) 

*1 たばこ事業における「お客様」は喫煙可能な成人のお客様を意味します。なお、喫煙可能年齢は、各国の法令により異なります。日本では20歳未満の方による喫煙は、法律で禁じられています。

[ページトップへ戻る](#) 

JTグループサプライヤー行動規範

事業を展開するあらゆる国と地域で、取引先様には、JTグループが掲げる誠実な事業運営や法の遵守、責任ある事業活動を堅持していただくようお願いしており、これはJTグループ調達基本方針にも明記されています。サプライヤー選定に当たっては、関連法規制の遵守状況や人権・環境・その他の社会的責任を尊重した事業運営がなされているかどうかについても判断材料としています。

[JTグループサプライヤー行動規範](#) 

備考

Japan Tobacco International（JTI）は、JTグループのサプライヤー選定基準をベースに、さらに具体的な基準を定めています。詳しくは以下のサイトをご覧ください。

[JTI Supplier Standards（英語）](#) 

[ページトップへ戻る](#) 

JTグループ葉たばこ生産基本方針

JTグループでは、お客様を中心として、株主、従業員、社会の4者に対する責任を高い次元でバランスよく果たし、4者に対する満足度を高めていくことを経営理念に掲げ、事業運営を行っています。

JTグループは、たばこ製品の原料である「葉たばこ」を、葉たばこ農家と契約し、栽培されたものを、最適な品質・コストで、安定的に購買、除骨処理^{*2}しています（以下、葉たばこの「生産」と呼びます）。

私たちは、この葉たばこ生産においても上述の経営理念を追求するため、「JTグループ葉たばこ生産基本方針」を定め、関連各国において本方針に則った活動を実践してまいります。

基本方針

- ・ 「JTグループ行動規範」に則り、持続可能な葉たばこ生産活動を実践します。
- ・ 「JTグループ環境憲章」^{*3}を遵守し、環境負荷の低減、資源の効率的な利用、生物多様性への配慮に努めます。

- ・ お客様の嗜好やニーズを的確に捉え、それに適合した葉たばこの生産に努めます。
- ・ GAP^{*4}遵守の推進を通じて、葉たばこの品質向上と信頼性の確保に努めます。

具体的には、以下について、契約農家と共に実践してまいります。

1. 各国や地域の法令、社会規範の遵守
2. 人権の尊重、児童労働・強制労働の禁止
3. 安全衛生の担保
4. たばこ種子や品種の適切な管理
5. エネルギー効率の向上や森林、土壌、水源、生物多様性の保全による、環境への配慮
6. IPM^{*5}の活用を含む、農薬の適正使用と低減の推進
7. 異物混入防止の徹底
8. 持続可能な葉たばこ農家経営への配慮
9. 輸送、貯蔵時における葉たばこの適切な管理

また、私たちは、これらの実現に向け、葉たばこ生産に従事するJTグループ社員に対する教育、並びに葉たばこ農家および関係者に対する協力を行ってまいります。

なお、直接調達に加えて、一部原料については葉たばこサプライヤー^{*6}から購買しています。葉たばこサプライヤーからの購買においては、「JTグループ調達基本方針」に則った取引を行うとともに、本基本方針に則った葉たばこの生産を求めてまいります。

*2 除骨処理：葉たばこの葉肉と葉脈を分離し、輸送・貯蔵・保管しやすい形態に梱包する処理のことです。

*3 JTグループ環境憲章：現在の「JTグループ環境方針」

*4 GAP: Good Agricultural Practice：土壌、水、大気、生態系といった環境の保全、改善に配慮しつつ高品質な葉たばこを生産する一方で、葉たばこ生産の経済的な持続性にも配慮する取り組みのことです。

*5 IPM: Integrated Pest Management：病害虫・雑草に対して、生物学的、耕種的、物理的、化学的手段を組み合わせることによって、安全性および環境に与える影響の最小化を図る持続可能な防除アプローチのことです。

*6 葉たばこサプライヤー：たばこ会社に対し、農家から仕入れた葉たばこを供給する業者のことです。

[ページトップへ戻る](#) 

耕作労働規範

2013年に策定された耕作労働規範（ALP）は、労働者に対する安全な労働環境の提供、公正な処遇や労働時間、強制労働の禁止、結社の自由など、直接契約農家にJTグループが求める高い水準を定めたものです。また、JTグループでは児童労働を許容しないことを明記し、児童労働撲滅のためのプログラムも規定しています。ALPに関する研修を受けたJTグループの耕作指導員は、農家を訪問する際にモニタリングを行い、モニタリング結果を記録するとともに、改善策について葉たばこ農家に助言を与え、改善に向けた具体的措置を農家との間で合意します。直接契約農家のみならず、葉たばこディーラー経由でJTグループに葉たばこを間接供給する農家にも、葉たばこディーラーを通じてALPを展開しています。

[耕作労働規範（英文）](#) 

[ページトップへ戻る](#) 



Get Adobe
Acrobat Reader

PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。
Adobe Readerはアドビシステムズ株式会社より無償配布されています。

[Adobe Readerのダウンロードページへ](#)

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

SPECIAL CONTENTS

JTで芽吹く、
心の豊かさへの取り組み記録。



あなたに知ってほしい JTの取り組み

こころノート一覧



#食べる #暮らす

有名店とのコラボ冷凍商品開発の裏側に聞いてみた！



#暮らす #学ぶ

「フェロモントラップ」って知ってる？ 世界100カ国で活躍中の、グローバルでニッチな商品とは!?



#休む #暮らす

余暇時間をもっと豊かに！ JTが開発したアプリ、「Offly」「beSelf」「Habee」って？



#共創する #働く

同僚や友達の、意外な一面を発見！「Hello JTG:) たいせつな人DAY」に潜入！

葉たばこ以外の材料品、その他の製品やサービス

葉たばこ以外の材料品には、包装材、フィルター、紙巻たばこ関連の材料が含まれます。JTグループでは、製造機械や予備部品のサプライヤーや、貨物輸送などの物流サプライヤーとも契約しており、これらの調達のをほとんどを一元管理しています。サプライチェーン上のその他の製品やサービスには、マーケティング関連のサービス、施設管理、IT、その他の専門サービスなどがあり、グローバルレベルでの調達のほか、地域や各国レベルでの調達も行っています。



主要サプライヤーと強いパートナーシップを築くことで、JTグループとサプライヤーのいずれもが長期的に成長し続けられるよう努めています。共通の価値と目標に基づく戦略的関係を構築することは、共に持続可能なソリューションを見出し、変化の激しい環境の中でも安定した調達を実現し、革新的技術に適応していくことにつながります。

また、主要サプライヤーが持続可能な社会につながる事業運営を行っているかどうかを評価するために、グローバルなサステナビリティ評価プラットフォームであるEcoVadisを活用しています。「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な調達」という4つの主要基準に基づくこの評価により、ESGリスクを特定し、これらのサプライヤーがJTグループサプライヤー行動規範を遵守しているかを明らかにすることができます。この評価結果を踏まえ、必要に応じてサプライヤーに対しては、是正措置を講じるように要請します。

各国の調達チームは、再生可能エネルギー由来電力の調達オプションや、ESG関連のリスクと機会についてサプライヤーをどのように評価しエンゲージメントを行うかなど、サステナビリティに関連した主要テーマについて毎年研修を受けています。このような研修と各国チーム間の継続的な情報共有は、サプライチェーンにおけるサステナビリティ目標達成に向け重要な役割を果たしています。

責任ある調達の詳細については[JTインターナショナルのウェブサイト](#)  をご覧ください。

サプライヤースクリーニングおよびデュー・ディリジェンスの推進に関するサステナビリティターゲットの進捗については[こちら](#)  をご覧ください。



Get Adobe
Acrobat Reader

PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。
Adobe Readerはアドビシステムズ株式会社より無償配布されています。

[Adobe Readerのダウンロードページへ](#) 

あなたに知ってほしい JTの取り組み

こころノート一覧



#働く

#学ぶ



#学ぶ

#共創する



#暮らす

#学ぶ

バレーボール選手が、JTで“会社員”に転身!? — アスリートが歩むセカンドキャリア

「フェロモントラップ」って知ってる？ 世界100カ国で活躍中の、グローバルでニッチな商品とは!?



#共創する

#働く

同僚や友達の、意外な一面を発見！「Hello JTG:) たいせつな人DAY」に潜入！

不法取引防止に向けた取り組み

グローバルな問題に対してはグローバルな解決策が求められます。国際的犯罪組織は国境を越えて犯罪を実行しますが、各国政府の対応は、多くの場合、自国内にとどまります。法の執行機関や各国政府は、多国間の対話と協力により、犯罪行為の阻止に向けた解決策を模索すべきだと私たちは考えています。

犯罪撲滅に最終的な責任を負うのは各国政府ですが、不法取引に打ち勝つには、公的機関や民間企業など、すべての当事者がパートナーシップを築き共に戦うことが不可欠です。この認識に立ち、JTグループでは、たばこ製品の不法取引摘発に資する研修を昨年1年間で約3,000人の関係当局職員に提供しました。国際的な法の執行機関とJTグループとの緊密な協力体制は、オープンで積極的な関係構築が違法製品と戦う上で相互利益となることを示しています。しかし、私たちの支援があっても、この問題を完全に解決するための時間やリソース、あるいは十分な権限が関係当局に不足しているのが実情です。突き詰めれば、よりよい規制こそが不法取引との戦いにおいて最も強力な武器となります。

サステナビリティターゲット

たばこ事業においては、事業を取り巻く規制が、社会の関心に応え、かつ企業の成長にもつなげるバランスの取れたものになるよう、公共政策の立案への協力やステークホルダーとの対話に努めます。

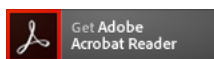
また、関係当局との対話を進め、違法なたばこ製品の製造および流通等に関する情報交換を行い、不法取引の減少に対する取り組みを支援します。

進捗

たばこ事業においては、事業を展開する国と地域において、機会が与えられた折に公共政策の立案に協力し、規制当局やNGOをはじめとするステークホルダーとのオープンかつ建設的な対話に務めました。また、4,064件の情報を世界各国の関係当局に提供するとともに、3,057人の関係当局職員に対して、偽造品の見分け方、密輸の傾向やその手法およびルート等を含む不法取引対策に関する啓発セッションを実施しました。

サステナビリティ戦略に関する進捗は[こちら](#)  をご覧ください。

不正取引防止に向けた取り組みの詳細については、[JTインターナショナルのウェブサイト](#) （英語）をご覧ください。



PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。

Adobe Readerはアドビシステムズ株式会社より無償配布されています。

[Adobe Readerのダウンロードページへ](#) 

JTで芽吹く、
心の豊かさへの取り組み記録。



あなたに知ってほしい JTの取り組み

ころノート一覧



#働く #学ぶ

バレーボール選手が、JT「フェロモントラップ」で“会社員”に転身!? ———
アスリートが歩むセカンドキャリア



#暮らす #学ぶ

「フェロモントラップ」って知ってる？ 世界100カ国で活躍中の、グローバルでニッチな商品とは!?



#食べる #守る #暮らす

おいしくなければ意味がない。冷凍ミール「BEYOND FREE」は何を超えようとしているのか!?



#共創する #働く

同僚や友達の、意外な一面を発見! 「Hello JTG:) たいせつな人DAY」に潜入!